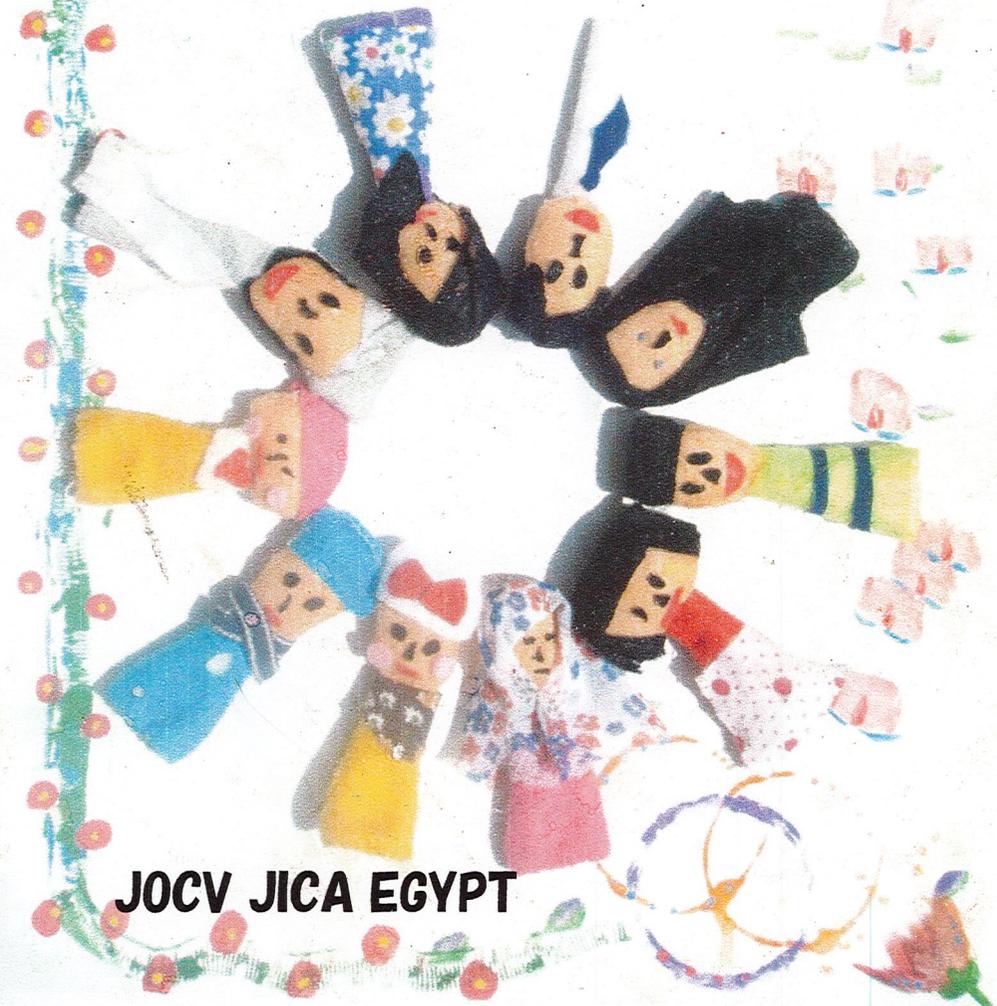


1. Daily プログラム P1
2. ある日の保育園 P2
3. ふれあい遊び・手遊び P10
4. 絵本 P14
5. 製作 P16
6. 劇遊び P22
7. 音の出るおもちゃ P24
8. 布おもちゃ P26
9. 子どもたちの心によりそって
～私たちの伝えたいこと～ P29
10. 型紙

アイデア集

第3号



JOCV JICA EGYPT



ある日の保育園



保育を行う時、絵本や歌。製作をつなげて行うことで、子ども達の想像力・思考力が、更に育ちます。
工夫いっぱいの保育を作っていきましょう☆



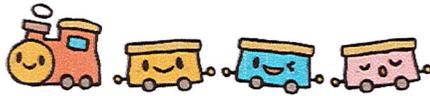
【活動】1日の流れ

1. かたちあそび



せいさく 
「かたちのかざり」

うた
「かたち」



 もくてき

- ☆ うたや製作を通して、様々なかたちについて知る。
- ・繰り返すことで、指先の発達や集中力を育む。
- ・用具(のり)の使い方を知る。

★ うた 「 الأشكال 」

「 الأشكال 」

المباني أشكال وألوان
أشكال هندسية في كل مكان
مثلثات / مربعات
ودوائر ومستطيلات
فوق وتحت شمال ويمين
أشكال هندسية على الجنبين



Daily プログラム



保育園は、子ども達にとって、第2の家です。
子どもたちが毎日楽しいと思えるような保育園作りをしていきましょう♪

<p>登園</p> 	<p>明るく元気にあいさつ♪</p> <p>子どもたちは元気かな？子ども達の様子。 家での出来事を聞いてみよう！！</p> 
<p>朝ご飯</p> 	<p>手を洗って、いただきまーす！！</p> <p>みんなちゃんと洗ってるかな？</p> 
<p>活動</p> 	<p>朝の体操</p> <p>朝体操すると、心も体も元気になるよ</p> <p>製作  いろんなものを作ってみよう♪ </p> 
<p>お昼</p> 	<p>みんなで楽しく、いただきまーす！！</p> <p>子ども達の食べれる量はどのくらい？ お母さんとも話して、量を決めましょう。</p>
<p>活動</p> 	<p>・うた </p> <p>・えほん</p> <p>・そとあそび</p> <p>・げーむ</p> <p>運動の後は、水分補給！！</p> <p>色々な活動を試みよう♪</p> 
<p>降園</p> 	<p>さようなら☆</p> <p>先生も元気にさようなら♪</p> 

子ども達が、明日もまた来たくなる、楽しい一日を作って行けたら素敵ですね☆

2. じぶんだけのようぶくつくり

せいさく 「かたちかざり」



材料：かたち（○・△・□）に切った紙
道具：のり・はさみ・いと

「そらからのおくりもの」

えほん

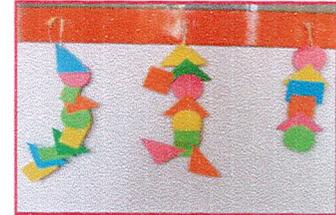
つくりかた



- ①かたちに切った紙にのりをつけ、つなげていきましょう。
- ②つなぎ終わったら、先頭にハサミで穴をあけ、糸を通しましょう。

④まあ！小さいくつした。だれのかしら？
③あら？また空からなにかふってきた。
②まあ！ワンピース！！私にぴったり！！ららららん
①あら？空からなにかふってきた。

ポイント①
丸や三角に切った紙は、事前に準備しておくといいね！切った紙は箱などに入れておくと、使いやすいよ。



ポイント②
とっても簡単な製作なので、のりの使い方を知らせるには、ぴったりの遊びだよ！



ポイント③
[作り方②]は、子どもの姿に応じて、手伝ったり、保育士が行ったりしよう！

⑧「にゃーにゃーわたしのだにゃー！」『まあ。ねこさん。良く似合ってるわ。』
⑦まあ！ズボン。だれのかしら？
⑥あら？またまた空からなにかふってきた。
⑤「ちゅーちゅーぼくのちゅー。」『まあ。ねずみさん。良くにあってるわ』

★【ハサミやのりがあると楽しいね！！】
ペンはもちろんハサミやのりは保育現場で大事な用具です。初めから上手に使うことは難しいけれど、使い方を丁寧に知らせたり、繰り返し使うことで子どもたちは学んでいきます。



⑫みんなであそぼ～☆わー~~~~い
⑪「ぼくのだよ～。」『ソウさんの～?!』
⑩うわ～。だれの？ おおきい!!!
⑨あら？またまたなにかふってきた。

3. たまごのなかはだあれ？

製作

「たまご」

えほん

「たまごのなかはだあれ？」

うた

「たまご」



もくてき

- ・文字や言葉に興味を持たせる。
- ・想像力や好奇心が育つ。
- ・折り曲げたりすることで、手先が器用になる。



うた 「たまご」

1. たまごたまごがパチンと割れて中からひよこがぴよぴよぴよ
ま〜かわいいひよぴよぴよ
2. たまごたまごがパチンと割れて中からかめがよちよちよち
ま〜かわいいよちよちよち
3. たまごたまごがパチンと割れて中からへビがよろよろよろ
ま〜かわいいよろよろよろ
4. たまごたまごがパチンと割れて中からくじゃくがくうーくうー
くうー
ま〜かわいい、くうーくうーくうー

《ポイント》

色んな赤ちゃんをかくとたのしいよ。
子どもたちはどんなあかちゃんをかくのかな？
自由に書かせてみよう！！



せいさく「ようふくつくり」



材料：かみ（ようふくの形を書いたかみ）



道具：はさみ・くれよん（いろえんぴつ）

つくりかた 



②クレヨンで好きな模様を描く。

①線にそって、切る

出来上がったようふくを、洗濯物のように
保育室に飾ってみよう！！
子ども達の笑顔が、部屋いっぱいに広がる
よ☆

色んな色を使
わせてね☆



もくてき 

- ・はさみを使うことで、手先が器用になり、集中力を育てる。
- ・自分だけの洋服を作り上げる楽しさ・達成感を味わう。

《絵本&てあそび について》



- ・絵本の前に、手遊びや歌を歌ってみましょう☆
手遊びや歌を歌うことで、子ども達は先生に注目します。
子ども達に集中してほしい時にも、とても効果的です。
- ・絵本は、子ども達の想像力を高めます。
製作にあった絵本を読むことが出来たら素晴らしいですね

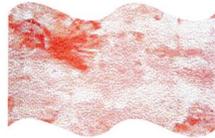


4. 地球の色をめろう

地球には、
たくさん色が
あふれている。

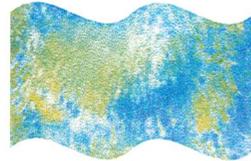


青色と白色で水色



赤色と白色でピンク色

赤色と黄色でオレンジ色



青色と黄色で緑色

青色と赤色で紫色



 もくてき

- ・子どもが絵を描くことを好きになる、きっかけになる
- ・それぞれの素材を楽しみ、想像力も膨らむ
- ・感じたことを自由に表現し、楽しさを体感できる
- ・指さきが鍛えられ、字を書く力が育つ

《よいするもの》

- ・大きな紙(横造紙の白、白色の裏紙など)
- ・水彩絵の具、または手作り絵の具

《あったらいいな》

- ・台所用スポンジ、小さな布
- ・バケツ、ボール(大・小)
- ・キャップやペットボトルのキャップ
- ・木の枝、葉っぱ(葉っぱをつけるのり)

作ってみよう!!

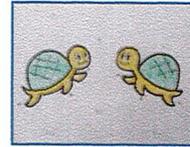
てづくりえのぐ



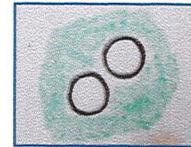
「水・グリセリン・ネシャー・食用粉」 これを合わせたら、手作り絵具の完成☆



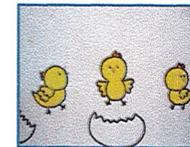
えほん 「 たまごのなかはだあれ? 」



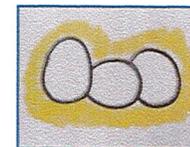
④よちよちよち
カメの赤ちゃんこ
んにちは



③たまごの中のあ
かちゃんはだあ
れ?



②びよびよびよ
にわたりの赤ちゃん
んこんにちは



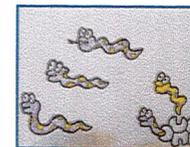
①たまごの中のあ
かちゃんはだあ
れ?



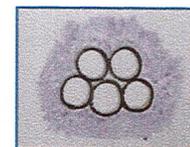
⑧くうーくうー
くじゃくの赤ちゃん
んこんにちは



⑦たまごの中のあ
かちゃんはだあ
れ?



⑥によるによる
へびの赤ちゃんこ
んにちは



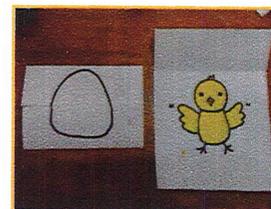
⑤たまごの中のあ
かちゃんはだあ
れ?

せいさく 「 じぶんだけのたまご 」

子どもと一緒に
やってみよう!!

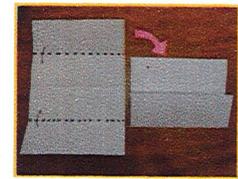
材料：かみ (たまごの絵を書いたかみ)
道具：くれよん (いろえんぴつ・ペン)

つくりかた 



②閉じた所に卵の絵を
描きます。

③開いた所に、絵を書
きます 



①紙を中心に合わせておる

3. ふれあい遊び・手遊び

玩具や用具がないと遊べない！？そんなことはないのです。子どもたちは友達や保育士と手をつないだり、輪になってみんなで遊んだりすることが大好きです♪また、それらのふれあい遊びのなかには、相手のことを知ったり、ルールを守ったりと学ぶことがたくさんあります。さあ、笑顔いっぱいの子どもたちと一緒に遊んでみましょう！



『スレッラスレッラスレッリーラ』

目的

- 友達や保育士のことを知り、相手のことに興味をもつ。
- 遊びを通して、身の回りにある物の名前を知る。

遊び方

1. 向かい合って両手を繋ぐ。
2. 『スレッラ・スレッラ・スレッリーラ』と歌いながら、繋いだ手を左右に振る。
3. 手を離し、『名前はなに？』と質問し、聞かれた方は『名前は〇〇です』と答える。
4. 2を繰り返して、3は交代して行う。
5. 相手を代えて、繰り返して遊ぶ。



☆アレンジ☆手を繋いで室内や園内を歩き、周りにあるものを指さして、『これなに？』と聞きあってもおもしろいですね！

ポイント①

入園児や新入児が入った時などに
行くと、お互いのことを知ることが
でき、楽しいですね！

ポイント②

名前以外に、好きな色や食べ物など、
いろいろな質問が考えられますね♪

あそびかた1. おおきなかみで絵の具あそび



②子どもが、どれだけ色を楽しみ、どれだけ
感触を感じたかが大切。

アイスクリーム
何味がいい？



①手で混ぜて、色の変化や絵の具の感触を楽しむ。



③紙が乾いたら手で破って遊ぶ。紙に貼りつけることで作品にもなる。破った紙を丸めてカップに入ればアイスクリームの出来あがり☆

あそびかた2. ボールを転がしてダイナミックに描く



②裸の木に葉っぱや実、小鳥や虫など自由
に描く。

ポイント②

キャップで模様を付
けたり本物の木の葉
や木の実を貼っても
楽しいよ☆



ポイント①

保育士が事前に
太い幹を1本書
いておこう



①紙を囲んで絵の具の付いたボールを
転がし、木の枝を描く。



③みんなで作ると、楽しいよ☆

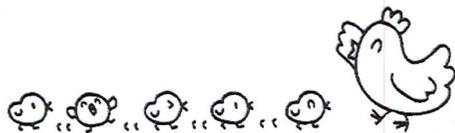
『人数集め』

♡目的

- 歌や音楽をよく聞き、保育士の動きをしっかり見ることで、集中力を養う。
- 手拍子の数を聞き、実際にその数の人数で集まることで、数を学ぶ。
- 友達と協力し合って遊びを進めていく中で、協調性を養う。

♡遊び方

1. 保育士が歌をうたったり、曲を流したりする。
その間子どもたちは自由に動く。
 2. 歌や曲を止めて、手拍子で、数を叩く。
 3. 子どもたちは、保育士の叩く数を聞き、その人数を探して手を繋ぎ、その場に一緒に座る。
- ☆アレンジ☆人数が揃わなかったら負けとして、だんだんと子どもたちの数を減らすゲームにしてもいいですね。



- ポイント①前ページでの『ロンドンブリッジ』の歌を使用してもいいですね。
- ②笛やタンバリンなどの音のなるもので、数を鳴らすこともできますね！
 - ③『全員！』なんて声をかけると、みんなで輪になることができ楽しいですね♪

『ロンドンブリッジ』

♡目的

- 歌をよく聞き、保育士の動きをしっかり見ることで、集中力を養う。
- みんなで遊ぶ中で、ルールを守って遊ぶことの大切さを知る。
- 身体を動かして遊ぶことで、健康な体づくりを行う。

♡遊び方

1. みんなで並んで円を作る。
 2. 二人の保育士が両手を繋ぐ。
(それを橋に見立てる)
 3. ロンドンブリッジの歌をみんなでうたい、子どもたちは保育士が作った橋の下をくぐっていく。
 4. 最後までうたい終わった時に、保育士が橋を下ろし、子どもたちを捕まえる。
 5. 捕まった子どもは、円から外れる。
- ☆アレンジ☆捕まった子どもは、橋を作っている保育士の後ろに、汽車のように繋がっていてもいいですね！



- ポイント①子どもが慣れるまでは、保育士が先頭に立って動きましょう！
- ②音楽に変化をつけましょう。(早い・ゆっくり等)
 - ③子どもたちが遊びに慣れてきたら、子どもと一緒に橋を作って遊ぶのも楽しそうですね。

～歌詞～『ロンドンブリッジ』

London bridge is falling down, Falling down, falling down,
London bridge is falling down, My fair Lady.



えほん



えほんは、子ども達がとっても大好きな本です。

絵本を読んでいる時の集中力をみたことありませんか？

子ども達の真剣な、まなざし！！おもしろいほどですよ！

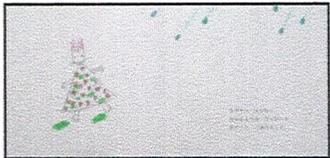
えほんをみたり聞いたりすることで、想像力が高まり、子どもならでは、おもしろい発想力にもつながります

えほん一つから、たくさんの学びがあります！！

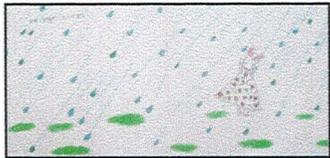
1日に1冊は、読んで聞かせてあげましょう♪♪♪



にしきかやこ 作 「私のワンピース」 こぐま社刊



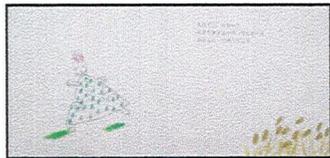
6



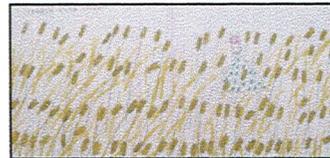
7



8



9



10



1



2



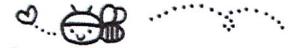
3



4



5



『コロンビー』

目的

- 人と触れ合っ遊ぶことの楽しさを感じる。
- 手を動かすことで発達を促す。
- 上下、裏表を知る。



بی!!

رم

ك

کرمبی...



ظهر

وش

تحت

فوق

بوکس!!

子どもが一番喜ぶところ!

くすぐったり、抱っこしてあげたり、自由に
変えてもいいでしょう☆

کرمبی

فوق کرمبی

تحت کرمبی

وش کرمبی

ظهر کرمبی

بوکس!!! کرمبی

「おめん」

製作

「材料」

白画用紙・新聞紙

「道具」

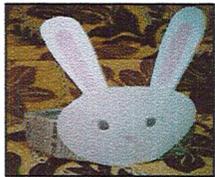
はさみ・ペン・輪ゴム・ホッチキス

「目的」

- ・手足を使い表現することで、身体機能を高める。
- ・たくさんのなりきり遊びを通して、想像力や表現力を育む。



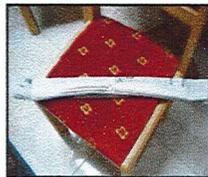
作り方



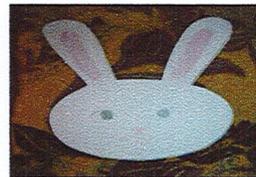
④お面と輪をホッチキスでとめる。



③端と端をつなげ、輪ゴムを使って、輪にする。



②長細く切った新聞紙を4つ折りにする。



①紙にペンで動物（兎、鳥、ライオン、猫など）を描いて、はさみで切る。

頭に当たる部分は平らなほうに。

- ★簡単な劇もできる。
- ★サイコロに書くものをいろいろ変えてみるのも楽しい。

遊び方・発展の仕方

- 1、保育者が見本を見せる。（お面をつけて）
- 2、好きなお面を選んで作る
- 3、その動物になりきる。（鳴き声や動きを真似する。）

☆動物サイコロゲーム☆

- ①動物が描かれたサイコロを用意。
- ②サイコロを振り、出た動物になりきる。
- ③ライオンなど、怖い動物が出たら、ライオン以外の動物は逃げる。



17



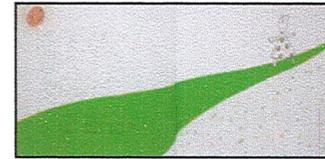
18



19



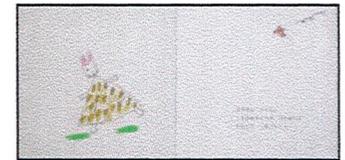
20



21



11



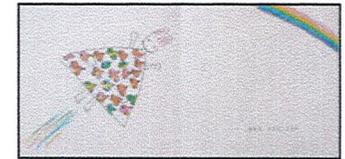
12



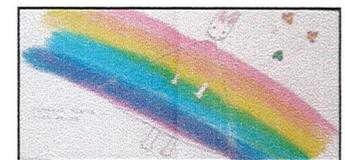
13



14



15



16



自分だけのえほんを、是非、作ってみてください♪

- ・0才からえほんは楽しめます。「絵だけ。字は少なめ。」など、年齢に合ったえほんを見せてあげましょう。
- ・えほんを読む時は、抑揚をつけて読みましょう。子どもたちはほとんど、絵本の世界に入っていきます。
- ・難しいことも、えほんにしてあげることで、驚くほど伝わります。



「くるくるさかな&ちょう」



「材料」

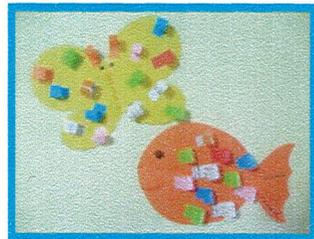
かみ

「道具」

はさみ・のり・ペン・すどろー

「目的」

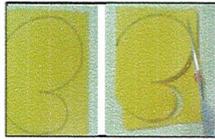
- ・手先を器用にはたらかせる。
- ・繰り返すことで集中力を養う。



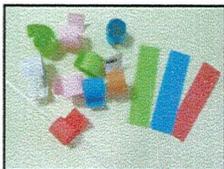
作り方



④紙を広げ、②で作ったものをのりではる。目を書いたら完成♪



③紙を2枚に折り、半分のさかな・ちょうを書いたものを、切る。



②ストローなどでまるめていく

ストローがなかったら、鉛筆で!!!



①長細い紙を切っていく

紙は新聞紙や雑誌でもなんでも!!!

遊び方・発展の仕方



空や海の土台を子ども達と作って、その上に「くるくるさかな・ちょう」を貼ると、更に素敵に☆

《土台づくり》

空：紙をちぎり、のりではっていく。

丘・海：緑の絵の具を手につけて、紙につけていく。



「わたしのかばん」

「材料」

紙、紐

「道具」

はさみ、穴あけパンチ、クレパス

「目的」

- ・指先を上手に使う。
- ・自分だけの鞆が出来上がり、作ったものが使える喜びを味わう。



作り方



④鞆の取っ手部分の長さを残し、端と端を結び合わせる。

絵や模様をつけると、更に素敵な「わたしのかばん」の出来上がり!



③穴に紐を通す。
紐の先にテープを巻きつけておくと、穴に通しやすい。



②取出口を除いた、ふちの所に穴を開ける。

②までは保育士が用意しておいても良い。

遊び方・発展の仕方



「鞆を持って、宝さがしに出かけよう!」

- 1、あらかじめ部屋のあちこちに宝物を隠しておく。
- 2、子どもたちは自分の鞆を持って宝さがしに出発!
- 3、見つけた宝物を自分の鞆の中に入れていく。

☆また、戸外遊びの時などにカバンを持って出掛け、そこで見つけたものを入れていくのも楽しい!



「あおむし」

「材料」

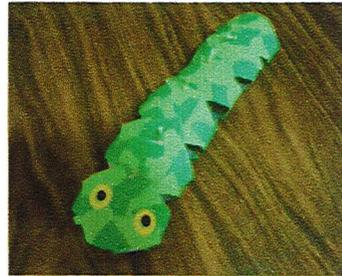
トイレットペーパー芯、紙、糸（太め）

「道具」

はさみ、のり、針

「目的」

- ・手でちぎることで手先の器用さを発達させる。
- ・ゆらゆら動くあおむしの動きを楽しむ。



作り方



③ 切ったところ。



④ 4隅を切る。



① 3本の芯を半分ずつに切る。

コンパスの針などで穴をあけておくと糸を通しやすい。



⑤ 交互に組みつなぐ。



④ 紙をちぎって貼る。

ここは、子どもたちと一緒にできるよ！

参考：新聞、広告でも...



「ほし」



「材料」

かみ

「道具」

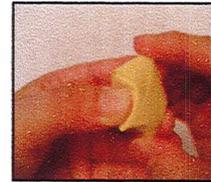
はさみ・のり

「目的」

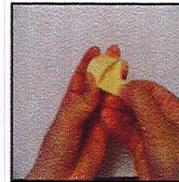
- ・指先の力をつける。
- ・繰り返すことで集中力を養う。



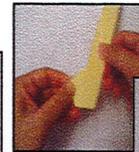
作り方



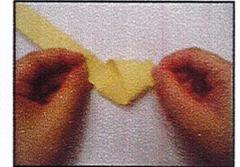
④ 5辺を押しつぶし、立体的にすれば、できあがり！



③ 端は、最後の紙の下に入れ込む。



② くるくると5角形の周りを巻いていく。



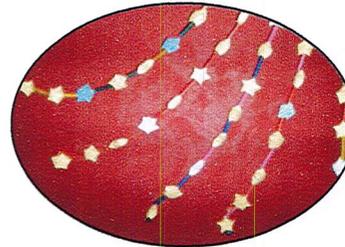
① 細長い紙の端を結び、5角形にする。

のりをつけると丈夫に☆

一方向にならないように！！繰り返すことで子どもたちもできるようになるよ！



つなげると飾りに☆



6. 劇遊び

子どもの頃、「お姫さまになってみたいなあ」「空を飛んでみたいなあ」なんて思ったことはないですか？劇遊びでは、そんな夢いっぱい想像力や、思いを表現する力が育まれます。また、みんなの前で発表することが、子どもたちの大きな自信へと繋がります。

♡目的

- 役になりきって遊ぶことで、想像力や表現力を育む。
- 友達と協力し合って遊ぶことで、協調性を培う。

大きな船

ナレーター：ある晴れた日、ねことうさぎが船を作りました。

ねこ：素敵な船ができたね！

うさぎ：一緒に乗ってみよう。

ナレーター：船を海に浮かべ、2匹はそれに乗りました。

すると…

すずめ：こんにちは。素敵な船だね！

わたしも乗っていいかしら？

ねこ・うさぎ：こんにちは、すずめさん。どうぞ。

すずめ：ありがとう。

ナレーター：3匹が船に乗っていると、海辺から声がしました。

さる：こんにちは。素敵な船だね！

ぼくも乗っていいかな？

ねこ・うさぎ・すずめ：こんにちは、さるくん。どうぞ。

さる：ありがとう。

ナレーター：4匹が船に乗っていると、また声が聞こえてきました。

ライオン：こんにちは。素敵な船だね！

ぼくも乗っていいかい？



「段ボールバス」

「材料」段ボール、紐、色画用紙

「道具」

はさみ・のり、クレパス

「目的」

- ・バス作りからバスごっこへと発展させ、想像力や表現力を育む。
- ・友だちとの関わり方や、ルールを守ることなどを学ぶ。
- ・またいで乗り降りすることで運動機能を高める。



作り方



④窓やタイヤをつける。
側面に、紐で取っ手をつけて、出来上がり。

③子どもと一緒に自由に模様をつける。

②一片を切り離し、裏返しにする。

①段ボールの蓋と底を切り落とす。

子どもたちとの会話を
楽しみながら作ろう！

そのまま使う場合は色画用紙などを貼ると、より綺麗に！

遊び方・発展の仕方



段ボールの中に子どもが一緒に入り、

バスに見立てて遊ぶ。

☆「バス停」の場所を一か所決めておくと、子ども同士の交代がスムーズに！

☆バス停でバスを待ったり、乗り降りしたりする際に、順番を守ることがさりげなく伝えられるとよい。





0・1・2歳児
音の出るおもちゃ

● 楽しい音をきくことで、安心感を与える。



材料

- ・ホース(大・小)
- ・米、ドラ、マカロニ
- ・ペットボトル

道具

- ・はさみ
- ・カラーテープ

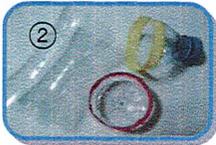
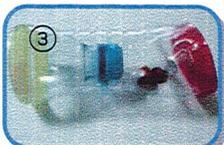
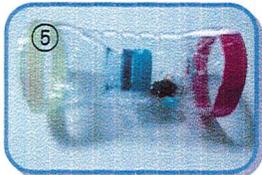


目的

手先の運動機能を
伸ばす♪



保育園の先生が、
作ってくれたよ☆



④重ね合わせた
部分が外れない
ように、テープで
固定する。

③カラーテープ
の付いていない
部分に米(ドラ、マ
カロニでも良い)
を入れ重ね合わ
せる。

①図のように、は
さみで切る。
②カラーテープ
を貼る。



ねこ・うさぎ・すずめ・さる：こんにちは、ライオンくん。どうぞ。

ライオン：ありがとう。

ナレーター：船には5匹の動物が乗りました。

ちよつとグラグラ揺れはじめました…。そこに、

ぞう：こんにちは、みんな素敵な船に乗ってるね！
ぼくも乗っていいかい？

みんな：こんにちは、ぞうくん。どうぞ。

ねこ・うさぎ：でもぞうくんは大きいからだいじょうぶかなあ…

ナレーター：ぞうくんが乗ると、船は大きく揺れて
ひっくりかえってしまいました！！
ドッポーン！（みんなが海に落ちる音）

みんな：うわー！大変！助けて～！！

ナレーター：だけど、体の大きなぞうくんは大丈夫です。

ぞう：みんなごめんね！ぼくの背中に乗っていいよ。

ナレーター：動物たちは、ぞうくんの大きな
背中に乗りました。

みんな：あーよかった！ぞうくんありがとう。

ぞうくんの背中は、なんだか大きな船みたいだね♪

ナレーター：動物たちはぞうくんの背中に乗っていっぱい遊びました。完



♡ポイント

- ① ナレーターを保育士が行うと、子どもたちの動きにめりはりが出たり、劇が進みやすくなります。
- ② 言葉や動きに繰り返しのあるお話だと、子どもたちも理解しやすく、劇にもしやすいですね！
- ③ お面や尻尾など、お話に合った見につけるものがあると、子どもたちの想像力がより膨らみます。
- ④ 手洗いの啓発やゴミのポイ捨て禁止など、子どもたちに伝えたいことを内容とし、保育士たちが劇を行うことも効果的です！



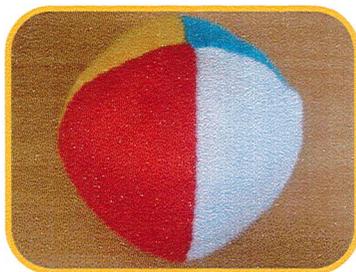
もくてき 

布「ボール」

手先の運動機能を伸ばす☆
反射神経を高める☆
ボールを通して人とのふれあいを楽しむ☆

「材料」*布*綿

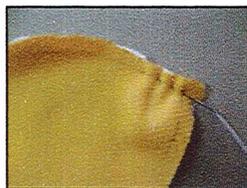
「道具」*針*糸*はさみ



一作り方



3、ひっくり返し綿を入れ、残っていた片側を縫い合わせる。



2、一枚ずつ縫い合わせる。(最後の一枚は片側だけ縫う)

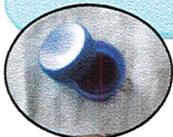


1、型を布に置き、同じ大きさの布を四枚作る。

ざいりょう：・ペットボトルのふた (2個)

音の鳴るボール

・ペットボトルのふたの中に入れるもの
(例：トウモロコシの種・石など音の出るもの)



①ペットボトルのふたの中に音の鳴るものを入れる

②もう一個のペットボトルのふたをかぶせ、布で外れないように縫いつける



・「布ボール」の綿を入れるときに、一緒に入ると、音が鳴るボールに変身!!

・ボールで、色々遊んでみてね☆



材料

- ・6P チーズの箱×2
- ・ペットボトルのキャップ×2
- ・米、ドラ、マカロニ
- ・色画用紙

『おきあがりこぼし』

可愛らしい音を立てながら揺れるので、興味を示す。



道具

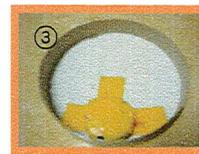
- ・はさみ
- ・テープ
- ・のり



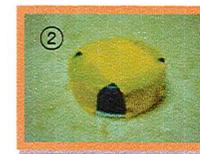
赤ちゃんの玩具に良いですよ。



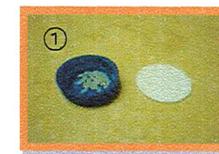
④米(ドラ、マカロニでも良い)を箱の中に入れ、蓋をする。《同じ物を2つ作る》



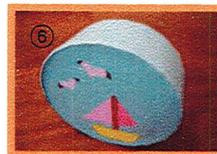
③6P チーズの箱の中(片隅)にキャップを貼りつける。



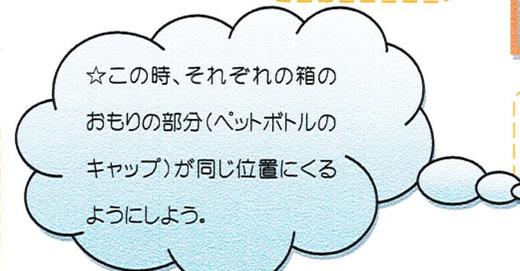
②ペットボトルのキャップと同じ大きさに切った画用紙などで蓋をし、テープでとめる。



①ペットボトルのキャップに米を入れる。



⑥画用紙などで、箱に模様をつけたら出来あがり。



☆この時、それぞれの箱のおもりの部分(ペットボトルのキャップ)が同じ位置にくるようにしよう。



⑤2つの箱を貼り合わせる。



「やさい・くだもの」

もくてき

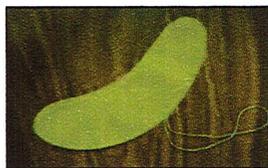


食べ物の色、形、栄養を学ぶきっかけに☆
多い・少ない・いくつ? など数を学ぶ手助けにも☆

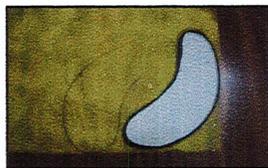
「材料」*布(不織布、古着でも)

*綿(スポンジ、古着でも)

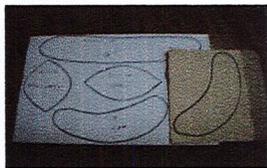
「道具」*針*糸*はさみ 一作り方



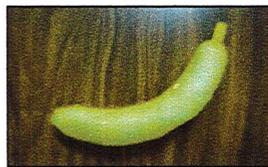
3、裏表にして細かく縫う。



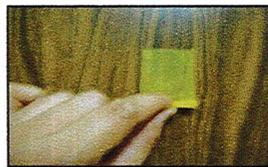
2、布に必要な枚数型を丁寧に切る



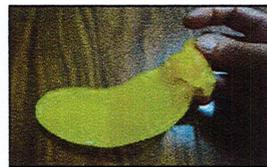
1、型を空き箱などに書く。



6、綿や余り布など詰め、つなげて縫い閉じる。



5、へタを作る。



4、縫い閉じる前に、布をひっくり返す。

歌やお話などでも是非用いて!



お買い物のごっこなど楽しいよ!

布人形「パペット」

もくてき

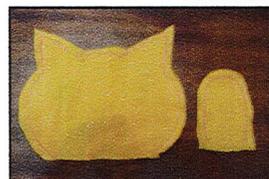


劇をしたり、子どもを引き付けたいときに使ってみよう☆

「材料」*型紙*布*綿・布切れ

「道具」*針*糸*はさみ

一作り方



3、裏返して、顔と手を縫う(赤線部分)



2、目鼻口ひげを縫う。



1、型紙を使って型をとる。(顔2枚、体2枚、手4枚)



6、表にかえて、出来上がり☆



5、顔と体を縫い合わせる。



4、体と手を縫い合わせる。

4,5は、指が入るように縫おう!!

顔の中に綿や、いらないきれを入れると立体になるよ☆

Q. 登園時泣きやまない子どもがいます。どうしますか？



A. 「お母さんがいなくて寂しいな…」 「家と違うから不安だな…」 といった、一人一人の子どもに寄り添って、そばにいたり、遊びへと気持ちがきりかわるような関わりをしましょう。

子どもにとって安心できる存在が、保育園にできることで、少しずつその姿は変わっていきます。

Q. 思いきり遊びを楽しんでいる子どもがいます。どうしますか？

A. 楽しい気持ちや嬉しい気持ちを保育士も一緒に感じて、遊んでみましょう。気持ちを認めてもらうことが、子どもたちの大きな自信や次への意欲へとかわります。



Q. けんかをしている子どもたちがいます。どうしますか？

A. 単に叱るのではなく、まずはけんかをとめて、お互いの思いを聞いてみましょう。

保育士は子どもたちの言葉を代弁したり、お互いが納得できるような言葉かけをしたりすることが大切です。また、年齢に応じて、子どもたちで解決方法を見つけることができるように促してみましょう。

Q. 遊びにあまり参加しない子ども、人とのかかわりが少ない子どもがいます。どうしますか？

A. 子ども一人ひとりの個人差があるので、まずはその子がなぜ遊びにはいないのか、なぜ友だちと関わろうとしないのか、子どもの気持ちを考えたり、子どもと一対一でゆっくりと話しをしてみましょう。

そのうえで、その子が出来ることから少しずつ誘ったり、保育者が友だちとの橋渡しのような役をしたりして、その子が少しでも何かが出来た時は、しっかりと誉めるようにしましょう。保育者に誉められる（認められる）ことで、その子の自信にもつながっていくでしょう。

子どもたちの心に寄り添って ～私たちの伝えたいこと～



ここでは、私たちが保育関係者に伝えたいなあとと思うこと、実際の現場で参考にさせていただけたらなあとすることを取り上げています。

“保育に答えはない” という言葉が日本の保育にはありますが、日々悩みながらも、子どもたち一人一人の心に寄り添った保育を行っていききたいものですね。

【子どもと信頼関係を築くために】

子どもとの信頼関係を築くにあたって、コミュニケーションはとても大切なものです。まず、子どもの話を、よく聞いてあげましょう。子どもは自分の話を真剣に聞いてもらえることで、安心し、目の前にいる大人に心を開いていきます。そして、子どもと話す時は、子どもを上から見下ろすのではなく、体全体を子どもの方に向け、子どもの目の高さになって話しをしましょう。同じ目の高さにいるので、子どもは、威圧感を感じることはありません。また、子どもの身体に触れて話をするのも、効果的です。そうすることで、目の前にいる相手が、自分のことを真剣に受け止め、話に耳を傾けてくれるということを、理解していきます。

子どもとの信頼関係を築くためには、言葉だけでなく、保育者の心が子どもに伝わっていくことが大切です。



【子どもの発達・成長】

乳幼児期は、子どもの心と体の発育や発達が最も伸びる時期です。子どもは、毎日、保育士や他の子どもと一緒に遊んだり、活動することを通して、心と体が成長していきます。しかし、一人一人の子どもの発達・成長はそれぞれ違うので、保育士は、子どもの発達とは何かを知る必要があります。発達過程を知ること、子どもの成長が、今、どんな状態にあるのかを理解することができます。

そして、子ども一人一人の発達を伸ばすために、それぞれの年齢の発達を踏まえて、遊びや活動を取り入れた一日の保育の計画（デイリープログラム）を考えます。子どもは日々、成長するので、その姿に応じて、修正することも大切です。子どものそれまでの発達の状態を知り、子どもの育ちに合った言葉かけをしたり、個々に合った遊びや活動を提供することで、子どもは昨日よりも今日、今日よりも明日と、心も体も大きく成長していくのです。



子どもたちは、たくさんの可能性を持っています。

その可能性を生み出すのは、家であり、保育園であり、周りの環境です。また、その可能性を引き出すのが親であり、保育士であり、子ども達の周りにいる人たちです。

私たちは、そんな子どもたちの可能性を育てる素敵な仕事をしているのです。みんなで協力しあって、子どもたちの未来を輝くものにしていきましょう。

Q. 子どもが数や文字に興味を持つための、いい方法は？

A. 幼児期の子どもに対して、学校のように読み書きを教えるという方法では、子どもたちがまだ文字や数の感覚をつかんでいないので、理解することが難しい可能性があります。

日常生活や遊びの中で、必要な数の物を用意し、分けるといったことや、絵本や紙芝居から色んな文字や形に触れることを通して数や形を経験した子どもは、その経験を土台にして数や形に対しての興味を深めていきます。そこで、保育者が普段の生活の中で数や形（文字）を意識した言葉かけ（例えば、「～を3つ持ってきて」等）をすることや、数や形を使ったゲームを取り入れることで、子どもたちは自然と数や文字を使う必要性を感じ、興味や関心、感覚が養われていきます。



Q. 食事を残す子どもがいます。どうしますか？

A. 無理に食べさせたり、長時間食べさせるのではなく、時間を空けたり、自分から食べてみようと思えるような言葉かけをしてみましょう。また、その子どもに適した食事量であるかみてみましょう。必要に応じて保護者と話し合い、食事量の調節をすることも大切です。

Q. 子どもたちがしてはいけないことをしています。どうしますか？

A. いけないことをする時には、必ず理由があります。保育士は、「なぜ？」と優しく聞き、その子どもの気持ちを組み取り、根気強く正しい方向へ導くことが大切です。

また、子どもたちは大人の姿をよく見えています。保育士自身が発言や行動に気をつけ、子どもの見本となるよう心がけましょう。



عرائس الماريونت (P. 27)

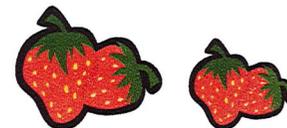


رأس القطه

(نهـ)

الذراع
(هـ)

10. 型紙



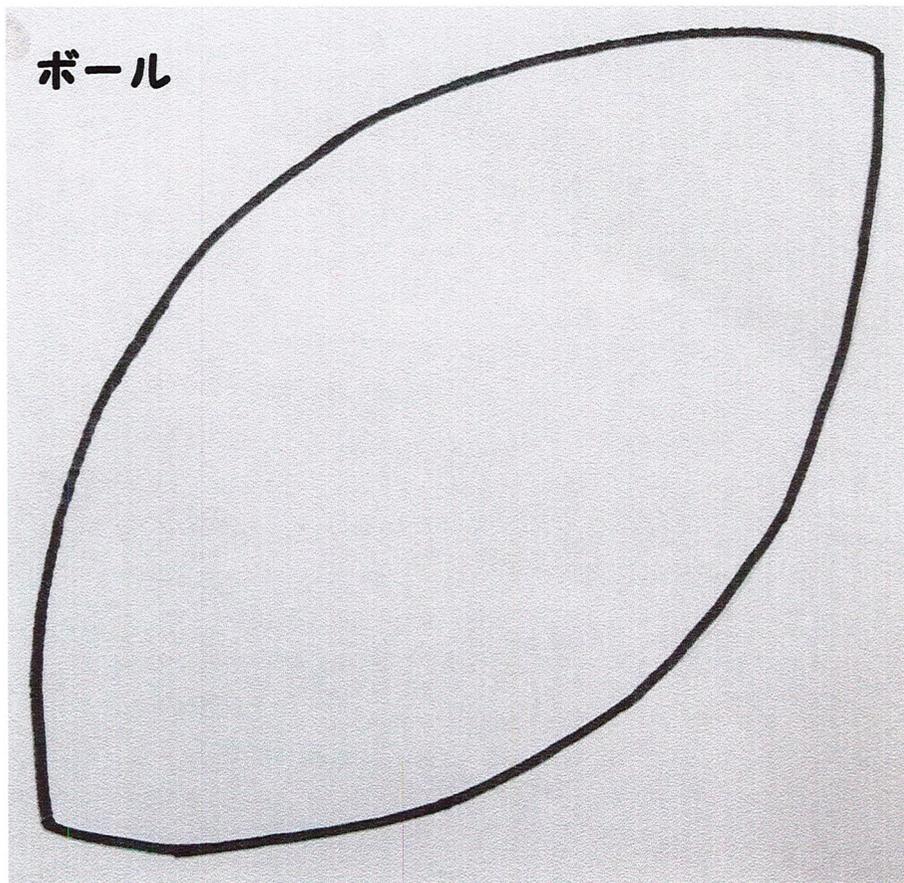
【型紙の使い方！】

- ① 切り取ってはいけません。
- ② 別の紙に書き写したり、コピーをしたりして使いましょう！
そうすると何度でも使うことができます。

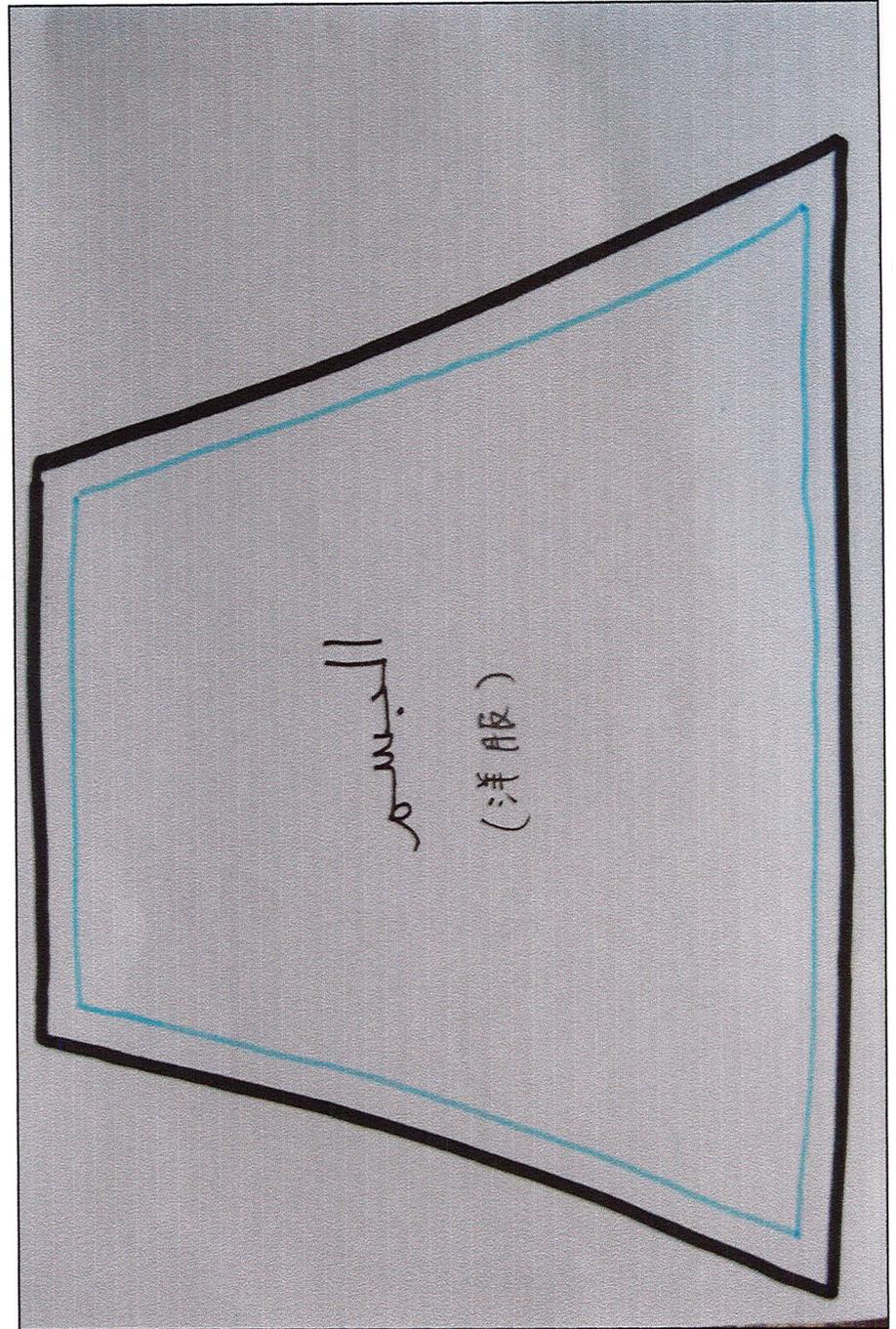
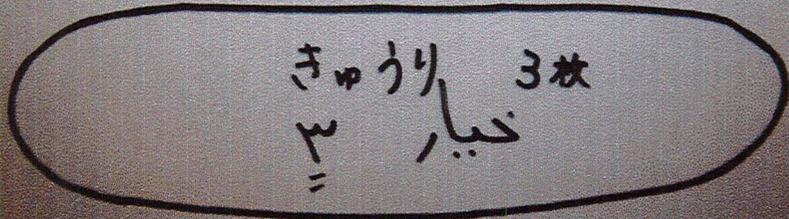
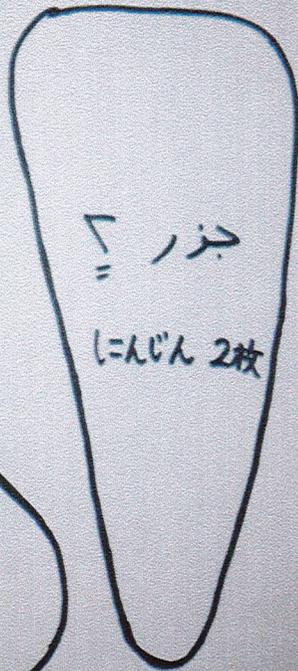
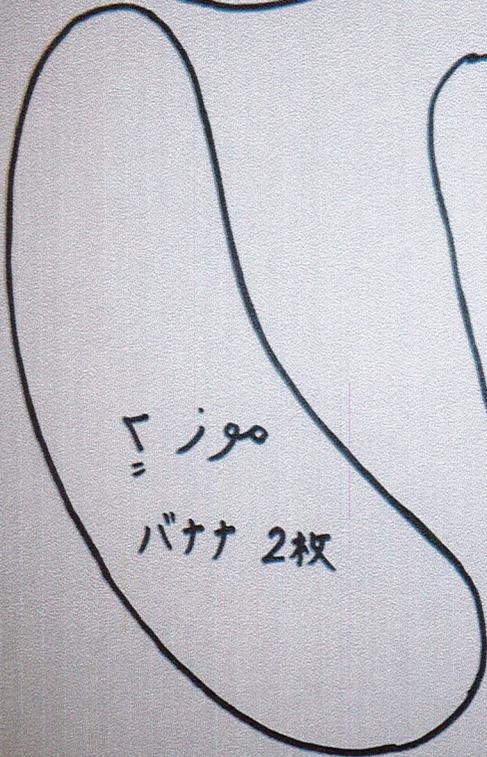
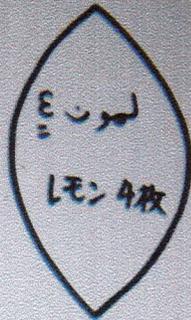
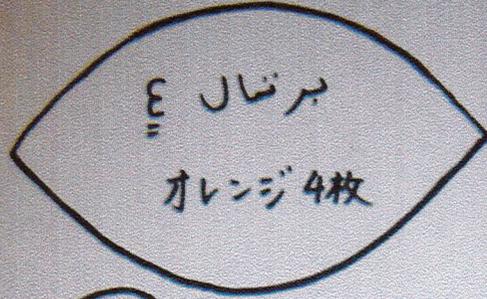
【型紙があると便利だね！】

- ・同じものをたくさん作りたい時に、型紙が一つあると便利だね。
- ・型紙があれば何度も書き直さなくてすむから、エコロジー！
- ・簡単な型紙なら、4・5歳になると自分で型をとることもできるよ！

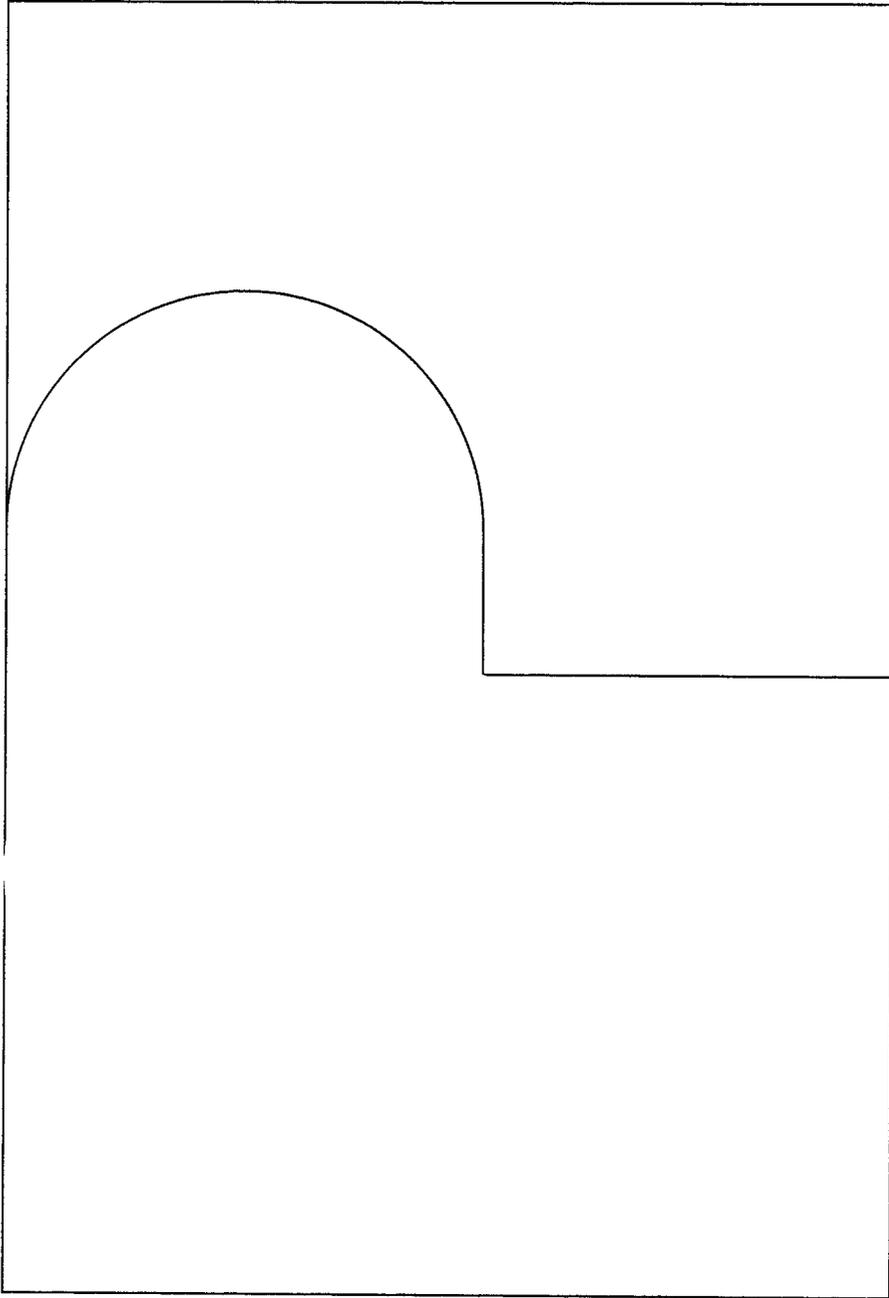
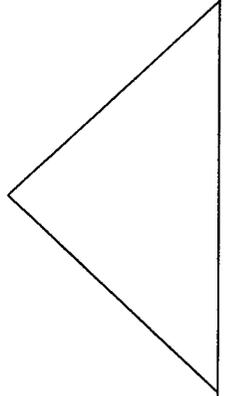
ボール



الخضراوات و الفواكه (P. 28)



«ملايس متنوعه» (P. 4)





المشاركون

وزارة التضامن الاجتماعي:

1. الأستاذة / عزة ابراهيم ، مدير عام الإدارة العامة للأسرة والطفولة
2. الأستاذة / عزة سعد ، اخصائية اولي طفولة
3. الأستاذ / ابراهيم مختار محمد ، اخصائي طفولة

محافظة السويس:

1. الأستاذة / عزة السيد مصطفى ، مديرية التضامن الاجتماعي فرع السويس ، ادارة الأسرة والطفولة
2. حضاتة حماية للأطفال ، السويس
3. حضاتة السيد البدوي ، السويس

محافظة الأسماعيلية:

- مديرية التضامن الاجتماعي فرع الأسماعيلية ، ادارة الأسرة والطفولة
جميع المشاركين في دورة تدريب المدربين
دار الرحمة لرعاية الاطفال
حضاتة النهضة الاجتماعية بالشهداء

محافظة كفر الشيخ:

- مديرية التضامن الاجتماعي فرع كفر الشيخ، ادارة الأسرة والطفولة
1. الأستاذة / ناهد رشاد الصاوي ، حضنة الهلال الأحمر
2. الأستاذة / ناهد السيد ابو الخير
3. الأستاذة / ليلي عبد النبي
4. الأستاذة / منال بدر
5. الأستاذة / انصاف محمد
6. الأستاذة / ايمان البدري
7. حضنة رعاية الطالب
8. حضنة الهلال الأحمر

محافظة القليوبية:

- مديرية التضامن الاجتماعي فرع القليوبية ، ادارة الأسرة والطفولة
د / هبة مصطفى عامر ، اخصائية طفولة
حضنة الشبان المسلمين

محافظة بورسعيد:

- مديرية التضامن الاجتماعي فرع بورسعيد، ادارة الأسرة والطفولة

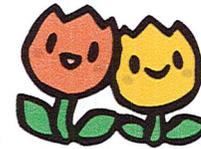
الجمعية العامة لتدريب العاملين في ميادين الطفولة والأسرة:

- الأستاذة / شيماء الطاهر ابراهيم
الأستاذة / صفاء أحمد محمد
الأستاذة / امنة مختار محمد
الأستاذة / هنده محمد مصطفى
الأستاذة / صابرين أحمد محمود

المتطوعات اليابانيات:

- الأنسة / او تشياما يوميكو
الأنسة / واكاجي ايوكو
الأنسة / كوسانو موتسومي
الأنسة / ابواساكي ماري
الأنسة / ساكاموتو ناتسوكو
الأنسة / كاوانو ساتوكو
الأنسة / منابي ميريكو
الأنسة / كيورا كيوكو
الأنسة / نشيهاتانا يوكو

- كفر الشيخ
القاهرة
القاهرة
بنها
كفر الشيخ
الأسماعيلية
السويس
السويس
بورسعيد



Handwritten Japanese text in blue ink, including the characters 'アハハ' and 'ニ'.